

学校法人 了徳寺学園 柔道部新聞



60 kg級 志々目徹 銅メダル！

70 kg級ヌンイラ華蓮 女子団体戦金メダル獲得に貢献！

8月24日～30日にカザフスタンで開催されました、世界柔道選手権大会に了徳寺学園柔道部60kg級の志々目徹が出場し、見事銅メダルを獲得しました。また、団体戦には70kg級のヌンイラ華蓮が出場し、女子団体戦金メダルに大きく貢献しました。

【結果詳細】

志々目は初戦、得意の内股で見事な一本を奪い、順調に初戦を突破。さらに2回戦でも内股で有効を奪い、順調に駒を進めます。3回戦のブラジルのタカバタケとの対戦では、全く組みに来ない相手に対し、粘り強く技を仕掛け続け、相手に指導2が与えられ準々決勝に駒を進めます。迎えた準々決勝では、因縁のライバル、韓国のキムに対し、序盤から積極的に技を出し、相手に指導が与えられます。その後、志々目にも指導が与えられますが、試合後半で巴投や大外刈であと一步の場面を作り、終盤、相手に2度目の指導が与えられ、そのまま押し切り準決勝に駒を進めました。迎えた準決勝は、カザフスタンのスメトフと対戦します。開始早々組手不十分になったところを肩車で有効を先取されます。その後果敢に攻め込み相手を指導3まで追い詰めますが、あと一步のところまで時間切れとなり、3位決定戦に回ります。気持ちを切り替えて迎えた3位決定戦ではブラジルのキタダイに対し積極的に攻め込み、最後は見事な大外刈で一本を奪い、銅メダルを獲得しました。十分に優勝を狙えただけに悔しい結果となりましたが、来年のリオデジャネイロ五輪の切符をつかむべく、今回の悔しさをバネに日々の稽古に取り組んでいってほしいと思います。



1回戦	志々目 徹	○	一本勝(内股)		M. ジャフィー(モロッコ)
2回戦	〃	○	優勢勝(技有:内股)		ツイ・ミンエイ(台湾)
3回戦	〃	○	優勢勝(指導2)		E. タカバタケ(ブラジル)
準々決勝	〃	○	優勢勝(指導2)		キム・ウオンジュン(韓国)
準決勝	〃		優勢負(有効:肩車)	○	Y. スメトフ(カザフスタン)
3位決定戦	〃	○	一本勝(内股)		E. キタダイ(ブラジル)



70 kg級 ヌンイラ華蓮 女子団体戦出場

ヌンイラは最終日に行われた、女子団体戦の70kg級代表として、準々決勝の中国戦に出場しました。個人戦に選ばれなかった悔しさをバネに、持ち前パワーを武器に序盤から果敢に攻め込み、得意の大内刈で技有りを奪います。試合後半には、相手が掛けつづれたところを隅返で再度、技有りを奪い、合技による一本勝ちをおさめ、女子団体戦金メダル獲得に大きく貢献しました。この経験を活かし、来年のリオデジャネイロオリンピックへの出場権獲得を目指し、さらに稽古に励んでほしいと思います。

準々決勝	ヌンイラ 華蓮	○	一本勝(合技:大内刈・隅落)		シュウ・チャオ(中国)
------	---------	---	----------------	--	-------------